



製品名: **インダー™フロアブル / INDAR™ 2F**

改訂 2009.2.10

1. 会社情報

会社名 : ダウ・ケミカル日本株式会社 ダウ・アグロサイエンス事業部門
 住所 : 〒140-8617 東京都品川区東品川2丁目2番24号天王洲セントラルタワー
 電話番号 : 03-5460-4759 FAX番号 : 03-5460-6291
 緊急連絡先 : 0120-001017
 中毒に関する緊急問合せ先 : 大阪中毒110番 072-727-2499(24時間)
 つくば中毒110番 029-852-9999

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名(一般名) : (RS)-4-(4-クロロフェニル)-2-フェニル-2-(1H-1,2,4-トリアゾール
 -1-イルメチル)ピチロニトリル (フェンブコナゾール)

成分及び含有量 :

成分	含有量 (%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
フェンブコナゾール	22	-	114369-43-6
水・界面活性剤等	78	-	-

3. 有害性の要約

危険有害性 : 分類基準に該当せず。
 有害性 : 本品の蒸気やミストは刺激性がある。
 PRTR 法 : フェンブコナゾール 第一種指定化学物質 No. 119

4. 応急処置

目に入った場合 : すぐに大量の流水で15分以上洗眼する。コンタクトレンズは外して洗眼する。
 痛みが残る場合は、医師の処置を受ける。
 皮膚に触れた場合 : 接触した部位を石鹸でよく洗う。痛みが残る場合は医師の処置を受ける。
 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所へ移動する。
 飲み込んだ場合 : コップ2杯の水を飲み、すぐに医師の処置を受ける。患者が意識不明の場合は、
 口から何も与えてはならない。

5. 火災時の処置

消火剤 : 炭酸ガス、粉末、噴霧水
 火災時の危険有害性 : 本品の粒子が空気中に浮遊することがある。



製品名: インダー™フロアブル / INDAR™ 2F

改訂 2009.2.10

5. 火災時の処置(続き)

- 消火方法 : 消火作業は風上から行き、煙を吸い込まないように気を付ける。
周辺火災の場合には、周辺のタンク、設備、建物等に散水して冷却する。
大規模火災の場合には、炭酸ガスなどを用いて空気を遮断すると有効である。
- 保護具 : 燃焼生成ガスに暴露されるおそれがあるときは、陽圧型自給式空気呼吸器(MSHA/NIOSH 認定品もしくは同等品)および全面形保護衣を着用する。
- 注意 : 消火排水は公共下水道や河川等に流出させないこと。

6. 漏出時の措置

- 保護具 : 漏出物取扱い時には適切な保護具を着用する。推奨品については『暴露防止措置』の項を参照のこと。清掃作業中に暴露された場合は『応急措置』の項に従い、行動する。
汚染された衣服を直ちに脱ぎ、暴露した皮膚を石鹼でよく洗う。
汚染された衣服は再使用前に必ず洗濯する。ただし、洗濯のために家へ持ち帰ってはならない。
- 除去方法 : 漏出物は直ちに不活性物(砂、土等)で囲う。
漏出物および流出防止材は、回収または処分用に適切な容器に移す。
- 環境への注意 : 漏出物および清掃回収品は、公共下水道や河川等に流出させないこと。

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い : 取扱いに際しては、必ず保護具を着用する。推奨品については『暴露防止措置』の項を参照のこと。
本品を食物や飼料、飲料水のそばで取扱ってはならない。
- 保管 : 本品を食物や飼料、飲料水のそばに保管してはならない。
よく換気され、乾燥した場所に保管する。
直射日光を避け、涼しい場所に保管する。
本品は消防法の危険物に該当するため、消防法に適合する場所に保管する。
- その他 : 空の容器は3回ほど洗い流し穴を開け、焼却炉で焼却するか、産業廃棄物処理業者に委託し埋立て処理をしてもらう。焼却する際は、煙を吸い込まないように注意すること。
本品の取扱いおよび保管に関しては、包装ラベルをよく読むこと。



製品名: インダー™フロアブル / INDAR™ 2F

改訂 2009.2.10

8. 暴露防止および保護措置

許容濃度

管理濃度 : 未設定

日本産業衛生学会 : 未設定

Dow AgroSciences : フェンブコナゾール: TWA 1mg/m³、STEL 3mg/m³プロピレングリコール: AIHA WEEL 10mg/m³ (蒸気とミスとを合わせて)

設備対策 : 蒸気やミスの発生箇所では、最低捕捉速度が0.5m/sec.の局所排気装置を使用することが望ましい。排気装置の設計、設置、使用および保守に関する情報はACGIH (米国政府産業衛生専門官会議)最新発行の「Industrial Ventilation: A Manual of Recommended Practice」または労働省編「局所排気装置の標準設計と保守管理」等を参照のこと。

取扱いもしくは保管場所に、洗眼設備および非常用シャワーを設置する。

保護具 (国家検定品)

呼吸用保護具: 蒸気やミスの発生箇所では防毒マスク (有機ガス用) を着用する。

緊急時には、陽圧型自給式空気呼吸器又は陽圧型全面形エアラインマスク (緊急時給気警報装置付き) を着用する。

保護メガネ : ゴーグル型保護眼鏡を着用する。

保護手袋 : 不浸透性手袋 (ブチルゴム製) を着用する。

破れたり、薬品がしみこんだ気配があった場合は、直ちに手袋をはずし新しいものと交換する。使用後はすぐに手袋を洗浄して取り外し、石鹸で手をよく洗う。

その他 : 長時間または繰り返し皮膚に接触するのを防ぐため、耐化学薬品性のエプロンもしくは不浸透性の衣類を着用する。

9. 物理的および化学的性質

外観等	: 白 / 類白色液体	融点	: 0 (水)
沸点	: 100 (水)	水溶性	: 分散性あり
粘度	: 500 ~ 1200 mPa·s	揮発量	: 72 ~ 75%
比重(水=1)	: 1.05	蒸発速度(酢酸ブチル=1)	: <1(水)
蒸気密度(空気=1)	: <1(水)	臭気	: 刺激のない臭い
蒸気圧	: 2.3 kPa @20 (水)	pH	: 9.0



製品名: インダー™フロアブル / INDAR™ 2F

改訂 2009.2.10

10. 安定性および反応性

- 引火点 : 不燃性
- 発火点 : データなし
- 爆発範囲 : データなし
- 安定性 : 本品は安定とみなされる。
- 危険な分解生成物: 知られていない
- 重合危険性 : 重合性なし
- 混合危険性 : 下記物質との接触を避けること。
- 酸化剤、酸

11. 有害性情報

動物試験データ

- 急性毒性 : 経口 LD₅₀ (ラット): > 5000 mg/kg
経皮 LD₅₀ (ラット): > 5000 mg/kg
吸入 LC₅₀ (ラット): > 2.1mg/L (4時間)
- 刺激性 : 眼刺激性(ウサギ): わずかな刺激性あり
皮膚刺激性(ウサギ): 刺激性みられず
皮膚感作性 Buehler法: 陰性
変異原性(原体) Ames試験: 陰性

過度の暴露による健康への影響:

- 眼に入った場合 : 直接接触すると、次の症状がみられることがある。
- わずかな眼刺激
- 皮膚に触れた場合: 長時間あるいは繰り返し接触すると、次の症状がみられることがある。
- わずかな皮膚刺激
- 吸入した場合 : 蒸気やミストを吸入すると、次の症状がみられることがある。
- 喉・鼻の刺激
- 遅延症状 : 本品の有効成分に繰り返し過剰暴露されると、次の症状がみられることがある。
- 生殖への影響、胎児毒性



製品名: インダー™フロアブル / INDAR™ 2F

改訂 2009.2.10

12. 環境影響情報

魚毒性 LC₅₀・96hr(コイ) : 15 mg/L
 LC₅₀・48hr(オオミジンコ): 400 mg/L
 EC₅₀・72hr(藻類) : EbC₅₀ (0-72h) 4.6 mg/L

分解性: 土壌中での半減期 21 ~ 26日 (22%フロアブル)

Log Pow: 3.22 (25 原体)

注意 : 農薬としての通常の使用方法では、魚介類に対して影響は少ないが、一時に広範囲に使用する場合には十分注意すること。

13. 廃棄上の注意

廃棄は許可を得た産業廃棄物処理業者に委託し、焼却により処分する。

14. 輸送上の注意

通常の液状物の取扱いに準ずるほか、関連適用法令に従うものとする。

国内規制 :

国際規制 : 国連番号 該当せず

15. 適用法令

農薬取締法: 登録番号: 第20616号

消防法: 適用外

毒物及び劇物取締法: 普通物に相当

PRTR法: フェンブコナゾール 第一種指定化学物質 No. 119

16. その他

記載内容の取扱い

本記載内容は本品に関するものであり、本品が他の製品と組み合わせられたり、処理された時の情報ではありません。本記載内容は現時点で入手できる情報に基づいて作成してありますが、新しい知見によって改定されることがあります。なお、記載内容は情報の正確性、信頼性、完全性について保証するものではありません。注意事項は通常の手取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。